



▲リニア・鉄道館「各車両を一室に集めた展示室」 身延支部 望月 久雄

CONTENTS

- | | | | |
|---|--|----|--|
| 2 | <p>こあいさつ
楽しく充実したOB会に
東海鉄道OB会 会長 石塚 正孝</p> | 10 | JR東海トピックス |
| 3 | <p>新年こあいさつ
東海旅客鉄道株式会社 代表取締役社長 山田 佳臣</p> | 14 | <p>お元気ですか? 名古屋セントラル病院
脳梗塞</p> |
| 4 | <p>法人会員新年挨拶</p> | 15 | <p>読者のひろば
信貴山ドライブの効用 栗 昇
地方本部長表彰の受賞に際して 西尾 功
「門屋」の地 片平 雅之
古い一通の手紙 岩塚 清一</p> |
| 6 | <p>地本・支部だより
●本所
平成23年 秋の叙勲受章おめでとうございます
日本鉄道OB会連合会 全国大会開催される</p> | 17 | <p>投稿ページ
名古屋東支部 小田切 安孝
岐阜支部 伏見 良雄</p> |
| 7 | <p>●名古屋地方本部
「元気で 楽しく 集まろう」
支部設立40周年記念行事
リニア 鉄道館と長島温泉の旅</p> | 18 | <p>記事募集
インストラクター
剣を学ぶことによって心を学ぶ
杉原 明男(西濃支部)</p> |
| 8 | <p>●静岡地方本部
会員相互の絆を大切に
「リニア鉄道館とトヨタ自動車工場」見学の旅
「秋の例大会」は三島農兵節で賑わう</p> | | <p>沿線歩記
三島駅</p> |
| 9 | <p>●東海東京地方本部
「ひんご狩りと温泉」バスツアー</p> | 19 | <p>文芸
編集後記</p> |
| | <p>●東海大阪地方本部
秋購れの下でゴルフ大会開催</p> | | |

楽しく充実したOB会に



東海鉄道OB会 会長
石塚 正孝



明けましておめでとうございます。ご家族の皆様共々お元気で新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、ご承知の通り3月11日の東日本大震災と津波による災害、さらに福島第一原子力発電所の原子炉のメルトダウンによる放射能被害など未曾有の災害に見舞われました。

鉄道も東北地区を中心に新幹線、在来線ともに大きな被害を受けました。新幹線は阪神・淡路大震災や中越地震の経験を生かした対策もあり地震による脱線は免れたことは不幸中の幸いでした。東北新幹線は地震発生後49日目の4月29日には全線運転を再開しましたが、全面復旧には9月23日まで要しました。

一方、在来線は常磐線や仙石線などいまだに7線区が不通となっています(11月末時点)。

JROB会の会員も43名の方が死亡または行方不明になっています。家屋が全壊・流失された会員も218名に達しています。東海鉄道OB会の皆様からも義捐金を集め被災された会員へお届けいたしました。皆様のご協力で厚くお礼申し上げます。

台風による被害もありました。9月3日の台風12号では紀勢本線が、9月21日の台風15号では身延線で大きな被害を受け、身延線の全面復旧には今春までかかるとのことです。

一方3月12日には九州新幹線が開通し、青森から鹿児島まで新幹線がつながりました。九州新幹線の開業半年の実

績では博多・熊本間で138%、熊本・鹿児島間では164%と好調な滑り出しのようです。

3月14日に開業したJR東海の「リニア・鉄道館」は入館者予想が当初年間60万人だったのが11月で100万人を超え、人気を博しています。

リニアによる中央新幹線計画については5月20日に国土交通大臣から営業主体・建設主体にJR東海が指名され、5月27日に建設が指示されました。今後は環境アセスメントを経て工事着工へと進んでいきますが、昨年は鉄道にとりいろいろの意味で歴史に残る年だったといえます。

さて、東海鉄道OB会ですが、おかげさまで、会報に書かれておりますように各地本を中心に活発な活動が展開され、楽しく充実したものになってまいりました。

会員数では会員の年齢構成から全体として減少傾向はやむを得ないものですが、前年より会員が増加した支部が全国で18支部あり、そのうち7支部、職域支部では9支部のうち5支部が東海鉄道OB会となっており、皆さんの日頃のご努力の賜と心からお礼申し上げます。

本年は国内外とも多難な年になると思われますが、皆様のご協力を得て一層楽しく充実したOB会にして行きたいと思っておりますのでよろしく願いたします。

新年ごあいさつ



東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長
山田 佳臣

あけましておめでとうございます。年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、3月11日に発生した東日本大震災の影響等による厳しい経済情勢の中、当社は、鉄道事業の原点である安全・安定輸送の確保を最優先に、地道かつ堅実に事業を展開しました。

東海道新幹線については、脱線・逸脱防止対策をはじめとする地震対策を引き続き推進するとともに、N700系の積極的な投入等に取り組みました。在来線については、ATS-PTの全線への導入完了に向けて工事を進めるとともに、新型車両への取替等に取り組みました。また、9月の2度の台風により、紀勢本線や身延線で大きな被害を受けましたが、紀勢本線は10月11日に新宮駅まで運転再開し、身延線は本年春の全線運転再開に向けて復旧作業を進めています。

販売面については、「EX-ICサービス」のご利用拡大及び「エクスプレス予約」の会員数拡大に向けた取組みを推進しました。また、各方面への観光キャンペーンを展開するとともに、震災による旅行需要の低迷を踏まえ、様々な旅行商品を設定するなど積極的な需要創出に取り組みました。

鉄道以外の事業については、ジェイアール名古屋タカシマヤにおいて商品力・販売力を高めるなど既存事業の強化に努めるとともに、名古屋駅新ビル計画などのプロジェクトを着実に進めました。

また、3月には「リニア・鉄道館」を開館し、多くのお客様にご来館を頂きました。

超電導リニアによる中央新幹線計画については、5月に国土交通大臣から、営業主体及び建設主体の指名、整備計画の決定後は建設の指示を受け、環境影響評価の手続きを進めています。また、技術開発の面でも、当社が開発した誘導集電装置が、国土交通省の超電導磁気浮上式鉄道実用技術評価委員会において「車上電源として実用化に必要な技術が確立している」との評価を得るなど、プロジェクトの早期実現に向けた諸施策を着実に進めました。

本年は、引き続き厳しい状況が続くものと予想されますが、鉄道事業における安全・安定輸送の確保を最優先に、N700系車両をもとにさらに技術開発を進めた成果である「N700A」の投入など、輸送サービスの充実により収益力の強化に努めるとともに、業務執行全般にわたり効率化・低コスト化を徹底することで、長期債務を可能な限り縮減し、経営体力の充実を図ります。そしてこれらを背景に、超電導リニアによる中央新幹線計画の早期実現に向け、環境影響評価の手続きを着実に進めていきます。

本年も、東海鉄道OB会の皆様のご健勝・ご活躍をお祈りするとともに、皆様のご期待に応えられますよう一層の努力を続けてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

あけましておめでとうございます

(順不同)

東京ステーション開発(株)

代表取締役社長
明石 洋一

新横浜ステーション開発(株)

代表取締役社長
清水 暎一

ジェイアール東海静岡開発(株)

代表取締役社長
小野 高史

静岡ターミナル開発(株)

代表取締役社長
久野 義彦

浜松ターミナル開発(株)

代表取締役社長
兼田 進

豊橋ステーションビル(株)

代表取締役社長
氏原 伸

ジェイアールセントラルビル(株)

代表取締役社長
天谷 昭裕

名古屋ステーション開発(株)

代表取締役社長
阿曾 克彦

ジェイアール東海関西開発(株)

代表取締役社長
和泉 秀郎

ジェイアール東海不動産(株)

代表取締役社長
菅生 邦孝

㈱ジェイアール東海バスセンターズ

代表取締役社長
渡部 一俊

ジェイアール東海商事(株)

代表取締役社長
所澤 照夫

㈱ジェイアール東海高島屋

代表取締役社長
久末 裕史

東海キヨスク(株)

代表取締役社長
建守 猛

ジェイアール東海フードサービス(株)

代表取締役社長
坂田 雅哉

静岡ターミナルホテル(株)

代表取締役社長
可知 照生

㈱ジェイアール東海ホテルズ

代表取締役社長
印南 隆夫

㈱ジェイアール東海ツアーズ

代表取締役社長
吉田 修

㈱ジェイアール東海エージェンシー

代表取締役社長
石塚 正孝

㈱ ウェッジ

代表取締役社長
布施 知章

ファーストエアートランスポート(株)

代表取締役社長
辻村 和人

ジェイアール東海バス(株)

代表取締役社長
木學 康充

㈱東海交通事業

代表取締役社長
山守 努

ジェイアール東海物流(株)

代表取締役社長
加藤 公一

ジェイアール東海建設(株)

代表取締役社長
後藤 晴男

ジェイアール東海コンサルタンツ(株)

代表取締役社長
土井 利明

日本車輛製造(株)

代表取締役社長
中川 彰

あけましておめでとうございます

(順不同)

新生テクノス(株)

代表取締役社長
関 秋生

新幹線エンジニアリング(株)

代表取締役社長
石川 栄

東海交通機械(株)

代表取締役社長
本間 幸雄

日本機械保線(株)

代表取締役社長
杉山 徳平

中央リネンサプライ(株)

代表取締役社長
石丸 洋

ジェイアール東海情報システム(株)

代表取締役社長
吉田 孝登志

ジェイアール東海総合ビルメンテナンス(株)

代表取締役社長
江藤 文人

新幹線メンテナンス東海(株)

代表取締役社長
磯崎 哲

東海整備(株)

代表取締役社長
滝井 孝

セントラルメンテナンス(株)

代表取締役社長
水谷 健治

(株)関西新幹線サービック

代表取締役社長
竹下 正純

双葉鉄道工業(株)

代表取締役社長
磯浦 克敏

シーエヌ建設(株)

代表取締役社長
寺島 優

(株)全日警

代表取締役社長
片岡 由文

(株)鉄友社

代表取締役社長
金井 博史

(株)名古屋鉄友社

代表取締役社長
鈴木 厚志

名工建設(株)

代表取締役社長
増永 防夫

(株)リック・フーズ

代表取締役社長
建守 猛

日本貨物鉄道(株) 東海支社

執行役員支社長
白石 規哲

アイワ電設開発(株)

代表取締役社長
下川 弘

鉄建建設(株) 名古屋支店

執行役員支店長
山本 孝栄

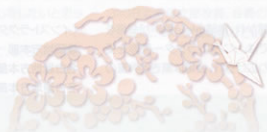
東邦電気工業(株)

代表取締役社長
山内 英樹

名古屋通信工業(株)

代表取締役社長
清水 源治

(株)中部総合ビルサービス

代表取締役社長
井上 隆次

本部

平成23年 秋の叙勲受章おめでとうございます

平成23年11月3日、秋の叙勲受章者が発表され、東海
 鉄道OB会関係では、6名の方々が鉄道業務功労及び地方自治
 功労で、栄えある賞賜を受けられました。その伝達式が、11月8日東京プリンスホテル「鳳凰の間」
 で行われました。(順不同)

瑞宝 小綬章



西濃支部
 永墨 守夫 様
 (鉄道業務功労)

瑞宝 双光章



浜松東支部
 鈴木 育太郎 様
 (鉄道業務功労)

旭日 双光章



中津川支部
 千葉 昇 様
 (地方自治功労)

瑞宝 単光章



西濃支部
 森 敬夫 様
 (鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



松阪支部
 廣瀬 茂次 様
 (鉄道業務功労)

瑞宝 単光章



伊勢支部
 黄瀬 鴻 様
 (鉄道業務功労)

日本鉄道OB会連合会 全国大会開催される

東海鉄道OB会 事務局

平成23年10月21日、同会の全国大会が東京 ホテルメ
 トロポリタンエドモンドで開催され東海鉄道OB会からは各地
 方本部長及び支部の代表、表彰受賞者24名が参加しました。

大会では、小島会長の挨拶の後、OB会活動に功績のあつ
 た会員に特別功労章、自分の特技を生かして会員に勇気を与
 え、また地域で奉仕を続けられている会員にインストラク
 ター表彰が贈られました。

その後、プチコンサートが開かれ、素晴らしい歌声が会場を
 魅了しました。また、懇親会では、インストラクター表彰を受
 けた方のマジックショーが繰り広げられ、会場は驚きと興奮の
 連続でした。

東海鉄道OB会では、次の方たちが受賞されました。

(順不同、敬称略)

〈特別功労章〉

静岡地方本部	上伊那支部	竹内 滋一
名古屋地方本部	東濃支部	中村 一雄
名古屋地方本部	四日市支部	矢野 俊幸

〈インストラクター表彰〉

静岡地方本部	静岡支部	田宮 正三(ハーモニカ等)
名古屋地方本部	笠寺支部	酒井 兼夫(観光案内)
名古屋地方本部	西濃支部	杉原 明男(剣道)

名古屋地方本部

“元気で 楽しく 集まろう”

半田支部 成田 信幸

7月中旬、支部地区役員会で、支部として初めての催しとなる「日帰り小旅行」が議論され、「会員が集まり、談笑出来る機会を作る事が大切」と全員一致で行く事に決定しました。

場所は、会員の年齢等を考慮し「近場で温泉に浸かり、新鮮で美味しい食べ物」を念頭に候補地を探した結果、地元で風光明媚な知多半島の豊浜漁港に近い「まるは食堂」とし、9月13日、会員23名が参加して開催しました。

当日は、夏が過ぎ静けさの戻った紺碧の海、遠くに霞む渥美半島を背景に、新鮮な料理と酒に舌つづみを打ち、お互い談を突き合わせて、思い出深い鉄道時代の懐かしい話や、地元での社会活動等に話が弾みました。また、舞台ではのど自慢の会員が、懐メロとして新曲を数々披露し、また、落語の一幕も加わり拍手と笑顔、そして笑顔・笑顔・でした。

このひとときを通じ、皆さんそれぞれが、鉄道の長い歴史を支えてきた自信と誇りで、今は「社会への貢献」を生きがいを持って、頑張っている姿に繋がっていると感じられました。



▲元気で楽しそうみなさんの笑顔

これからも当支部は「元気で楽しく集まろう」を合言葉に、無理せずに会員の「心のつながり」を大切にして活動をしていきます。

今回の旅行に参加された会員から、「半田支部だより」に雑俳を寄せていただきましたので披露します。

伊勢の海 宴に集う 好好翁

支部設立40周年記念行事
リニア・鉄道館と長島温泉の旅

東濃支部 水野 兼幸

支部創設40周年を記念する行事として、当支部は「リニア・鉄道館と長島温泉の旅」を計画し、9月29日貸し切りバスで釜戸、瑞浪、土岐地区の参加者19名(内女性3名)を乗せて出発した。

リニア・鉄道館では、天野副館長の出迎えを受け、続いて10時から12時までたっぷり2時間に亘り、館内を丁寧に案内説明してもらった。

館内には、世界最速を記録したC62形式蒸気機関車を始め、955形式新幹線試験電車(300X)、超電導リニアMLX01-1等、39両の実物車両が展示され圧倒された。また、日本最大級の鉄道ジオラマでは、鉄道の24時間を20分で表現し、模型車両も多数走っており、子供連れ等には必見であると思われる。その他、運転、施設、電気等を含めて鉄道の全てが揃い、各種シュミレーターではリニアの時速500kmも体験できるなど、旅行気分で見学当時の思い出に浸った2時間であった。



▲現職当時の思い出に浸った参加者

リニア・鉄道館の次は、二次会として長島温泉「湯あみの島」へ。宴会場では、食事と宮路オサム歌謡ショウを楽しみ、その後ゆっくり温泉に浸かりつつういで、16時に長島温泉を出発した。途中、刈谷ハイウェイオアシスでお土産を買い込み帰路についた。

この旅行は、全てに大変なごやかな楽しい旅となり、今後ぜひ開催してほしいとの声に、支部活性化に努力することを約束して無事散会した。

静岡地方本部

会員相互の絆を大切に 「リニア・鉄道館と トヨタ自動車工場」見学の旅

身延支部 望月 久雄

当支部の会員は、年々高齢化が進んでいますが、前回実施した「大宮鉄道博物館」の旅が好評であったため、今回は8月末日に、名古屋金城ふ頭にて建設、開館された「リニア・鉄道館」と、「トヨタ自動車工場」見学の日帰りバス旅行を実施しました。

往復500kmの旅ですが、身延線沿線在住の会員30名が参加しました。車内では、事務局から、今日これからはじまる一日の行程の説明を受け、中央自動車道を西下し予定時間の10時に「リニア・鉄道館」に到着しました。

参加者は、リニア・鉄道館で予約時間の自由な2時間を思い思いに見学していました。中でも東海道新幹線を中心に展示車両を見学し「高速鉄道技術の進歩」が過去、現在、未来と時代時代の節目として紹介され、そして生まれ変わるリニア時代の到来に会員は、JR東海の躍動感溢れる将来に感動していました。



▲旅行で共通の見聞を広めた会員たち

昼食後は「トヨタ自動車元町工場」の見学。世界のトップ企業の新車生産ラインを見学しました。整理整頓された工場内では、効率化された設備と自動ロボット化された最先端技術、そして快適に働ける環境づくりが随所に見られました。自動車産業は、鉄道事業理念と同様「安全性・信頼性、品質管理」などに重点を置いたものづくりに取り組み、さすが世界のトヨタという感じがしました。

復路の車内では、みんながこの旅行で共通の見聞を広め、なお新しい未来に触れたことで、お互いの絆が深まり楽しい旅は大好評でした。

身延支部では、同地区が中央新幹線の一駅一駅の中間駅建設予定地で身延線の活性化につながるものと、会員は大きな期待を抱いています。

「秋の例大会」は三島農兵節で賑わう

三島支部 西島 孝男

当支部の「秋の例大会」を、10月29日三島市内のアモール・エテルノリオ会館で来賓と会員、総勢53名が出席し盛大に開催した。

第一部では冒頭、物故会員と東日本大震災で亡くなった方々に対する黙祷を捧げ、続いて支部長の上期の事業報告、下期については①旅行、ハイキング等をより多く実施して楽しく過ごす。②イベントやボランティア活動へ積極的に参画し、地域との共生を図る。③会員の病气や健康に気を配り、時にはみんなで涙を流す等、温もりのある体制づくり。の3点を推進することがOB会の役割であり、原点であると述べ会員の支援を要請した。その後、来賓の三島市長、JR三島駅長、小尾地方本部長から祝辞をいただき、続いて役員功労表彰と賀寿表彰を行い第一部が終了した。

席を宴会場に移した、第二部の懇親会では、乾杯と同時に入場して来たのが、三島農兵節普及会(会長 露木久夫会員)のメンバー20名で、太鼓・笛・三味線の生演奏と踊りで懇親会が始まった。三島農兵節、三島囃子等数本の踊りが披露され



▲三島農兵節の踊りに酔いしれる会場

た。特に三島農兵節は、会員も踊りの輪に加わり会場は大いに盛り上がった。また、女性会員5人組は、30日前から練習を積み重ねてきた、ダンスや日本舞踊を舞う等、楽しい時間を過ごし終了した。

次回の出し物を楽しみにみんなが家路についた。

東海東京地方本部

「りんご狩りと温泉」バスツアー

東海東京地方本部 事務局

9月10日(土)、朝から絶好の旅行日和の中、男性31名女性6名が一路群馬県へ「りんご狩り・天然温泉・酒蔵探訪・社寺仏閣への参拝」の日帰りバス旅行に出発しました。

気温は午前10時に30度を超え、りんご園では地面にりんごの色づきを良くするためのアルミ箔が敷き詰められ、その照り返しで更に暑い暑いりんご狩りとなりました。皆さんは写真を撮ったり、りんごをもぎ取り、余りの美味さに酔っていました。

次に、川場村の「酒蔵鑑賞国」で、試飲とお土産のお酒を買い込み、お酒のエキス入りのソフトクリームを食べ、お酒の仕込みを使う地下数百メートルから汲み上げた水を飲んだり、ペットボトルに詰めたりと短時間でしたが大いに楽しみました。

いよいよ旅行のメインである天然温泉と昼食の時刻となり、酒蔵からすぐ近くの「悠湯里庵」へ向かいました。そこは、温泉、食事処、お土産売店などが茅葺きの棟続きで並び、昔ながらの里山の風景でした。そこで3時間ほどゆったり



▲旅行を満喫している笑顔が勢揃い

食事と温泉を楽しみました。

最後は、「大きな天狗」が有名な「迦葉山弥勒寺」を参拝しました。「迦葉山弥勒寺」は、千二百年前に開創された由緒あるお寺で、天狗のお面を持ち帰り、納めるために再度参拝する習わしがあり、多くの方が天狗のお面を持ち帰りました。

参拝後は、コンビニで食べ物+飲み物を大量に買い込み、バスの中ではカラオケで大いに盛り上がり、最後は「サライ」を全員で大合唱し、東京駅へ無事到着しました。旧交を温め、ごちようい疲れと充実した一日でした。

東海大阪地方本部

秋晴れの下でゴルフ大会開催

東海大阪地方本部 事務局

当地方本部では、会員相互の親睦をより深めるため、平成23年10月28日(金)に「瀬田ゴルフコース」で第13回ゴルフ大会を開催しました。

大会も回を重ねる毎に、参加者も多くなり今回は42名の参加者となりました。

当日は、澄み切った好天の秋空の下、絶好のゴルフ日和に恵まれた中で、プレーをしながら久しぶりに再会した、先輩、後輩と「ゴルフ・健康」等の話題に花が咲きました。カートの乗り入れが出来るコースで、この事が何時もと勝手に違おうのか、プレーのリズムを崩し悪戦苦闘する者もいました。

競技終了後、懇親を兼ねた表彰式会場では、都市対抗野球 JR東海の第2回戦(18:00開始)の応援に京セラドームへ行くこと、大いに盛り上がり会員の結束を更に固めることが出来ました。



▲秋晴れの下で後自慢のプレーヤー達

大会の成績は次のとおりです。(敬称略)

- 優勝 運輸営業支部 渡邊 則夫
準優勝 施設支部 辰巳 俊彦
第三位 運輸営業支部 宮地 淳二

会社の発展と家族の幸せを誓う

効績章表彰式

●人事部

10月14日、第25回効績章表彰式を名古屋マリオットアソシアホテルで行いました。

表彰式では、山田社長から受章者(355名)の総代5名(所属毎)に表彰状並びに効績章が授与されました。

続いて、葛西会長、山田社長から受章者とご家族の方々の効績章受章の栄誉を称えるとともに、山田社長から「本日受章された皆さまには、今後ともこれまで培ってこられた実力をそれぞれの職場において大いに発揮し続けていただい

てほしい」とご挨拶を述べました。これまでの地道な繰り返しを絶やさないよう、より一層の御尽力をいただくようお願い申し上げますと挨拶があり、これに対して、受章者を代表して小澤伸一さん(浜松工場)が「私たちは、この輝かしい栄誉を忘れることなく、当社のさらなる発展のため、自らの技術を磨きあげることとはもとより、先人から受け継ぎ育んできた精神とともに、後輩社員へ確実に伝承するよう努力いたします」と答辞を述べました。

なお、効績章の他、20年勤続者表彰875名、15年勤続者表彰322名、10年勤続者表彰416名についても、それぞれの勤務箇所において永年勤続者表彰を行いました。



効績章

多年業務に精励した社員を表彰する「永年勤続者表彰」の一つ、「効績章」は、旧国鉄時代から通算して勤続25～30年に到達した社員に贈られ、長年にわたっての勤続の功に報いることはもちろん、現在取り組んでいる後輩社員への技術継承等、指導的役割への期待も込められています。

なお、「永年勤続者表彰」には、「効績章」の他、20年・15年・10年と勤続の節目ごとの表彰もあり、いずれも原則として毎年「秋の日の」(10月14日)に表彰式を行っています。

中央新幹線の環境影響評価の手続きを着実に推進

環境保全事務所を開設

●中央新幹線推進本部

当社は、現在、中央新幹線(東京都・名古屋間)の環境影響評価の手続きを進めています。先般公表した計画段階環境配慮書に続き、9月26日には、環境影響評価法に基づき、方法書を関係する自治体に送付するとともに、翌27日から縦覧を開始しました。

縦覧に先立ち、9月22日には、方法書の縦覧や説明会の準備を円滑に進めるとともに、環境調査を実施し、環境影響評価に関する沿線地域の皆さまからのご意見やご質問に速やかに対応するため、沿線各都県(7箇所)に「環境保全事務所」を開設しました。

今後、本事務所を沿線各都県の拠点として有効に活用し、環境影響評価の手続きを着実に推進していきます。

事務所名	所在地
環境保全事務所(東京)	東京都品川区
環境保全事務所(神奈川)	神奈川県相模原市
環境保全事務所(山梨)	山梨県甲府市
環境保全事務所(静岡)	静岡県静岡市
環境保全事務所(長野)	長野県飯田市
環境保全事務所(岐阜)	岐阜県中津川市
環境保全事務所(愛知)	愛知県名古屋市



▲環境保全事務所(長野)

静岡駅ビル

「パルシェ」本館
リニューアル

●事業推進本部

静岡駅の駅ビル「パルシェ」は、創業30周年を機に本館を全面リニューアルし、9月22日に第1期オープン、10月28日に全面開業しました。日常の中で誰もが気軽に立ち寄っていただける施設を目指し、リニューアルによって「手の届くお

しゃれ」をご提供する新しい「パルシェ」となりました。

ヤングからミセスまで、おしゃれな暮らしを楽しむ女性に向けた感性の高いファッションを中心に、雑貨、シューズ、カルチャー、レストラン等、37の静岡市内初進出となるブランドを含む108のショップがラインアップしました。また、館内は「明るく、上質で人に優しい空間」をテーマにリニューアルし、ベビールームやパウダールームも整備するなど、ご家族や女性に優しい施設となっています。

新しい「パルシェ」にご家族で、ぜひお立ち寄りください。



▲セレモニーの様子



▲「パルシェ」本館 インフォメーション (1階)



▲憩いの広場(5階)

パルシェホームページ <http://www.parche.co.jp>

新大阪駅新幹線改札内にナニワの銘店が続々登場

「大阪のれんめぐり」
オープン

●事業推進本部 ●関西支社

新大阪駅改良工事に伴い、新大阪駅新幹線改札内では、飲食店舗が順次オープンしています。7月の「らーめん酒家 驛驛」や「スターバックス」のオープンに続き、9月29日に「食い倒れの街・大阪」で人気の5店舗が集結した、ナニワの銘店「大阪のれんめぐり」がオープンしました。

「大阪のれんめぐり」は、フードコートスタイルで駅改札内

にて大阪の味をご堪能いただけるので、新幹線を降りてすぐ、また乗車前の待ち時間にも手軽にご利用いただけます。

「大阪新世界元祖串かつ たるま」「大阪・十三元祖ねぎ焼 やまもと」「道頓堀 今井」「炭火焼肉たむらのお肉が入ったカレー屋さん」「たこ家道頓堀くくる」という、大阪でも人気の店舗を集めており、オープン後は、大勢のお客さまにお越しいただき、各店舗とも大盛況となりました。

さらに今年12月22日には、直火焙煎にこだわったコーヒーを提供する「ドールコーヒーショップ」もオープンしました。

出張やご旅行などで新大阪駅にお越しの際は、新幹線改札内の店舗にぜひお立ち寄りください。



▲「道頓堀 今井」の店舗外観



▲左から「たこ家道頓堀くくる」炭火焼肉たむらのお肉が入ったカレー屋さん



▲左から「大阪・十三元祖ねぎ焼 やまもと」、「大阪新世界元祖串かつ たるま」

第82回 都市対抗野球大会

75年ぶりの快挙

ベスト8に輝く!

第82回都市対抗野球大会(京セラドーム大阪)に5年ぶりの出場を果たしたJR東海硬式野球クラブ(名古屋市)は、10月25日に行われた1回戦で優勝候補のJR九州(北九州市)を相手に3対1で勝利を収め、10月28日の2回戦では東京ガス(東京都)に2対1で勝利し、75年ぶりのベスト8進出を果たしました。

残念ながら準々決勝で敗れましたが、古豪復活を強く印象付け、新しい歴史を作った選手たちにはスタンドから惜みしい拍手が送られました。

選手とともに戦った大応援団は、互いの健闘をたたえ合い、さらなる飛躍を胸に祈りました。

◎75年ぶりのベスト8 - 「名古屋進出」時代の1936年に開催された第10回大会以来、5年ぶり都市対抗野球大会での最上位は、同じ「名古屋進出」時代の1939年、1930年の準優勝。

名古屋市代表 JR東海



熱気と興奮



名古屋市代表 JR東海



GO!GO! JR

1回戦
10月25日

vs JR九州(北九州市)



攻める川野!

先発川野が7安打1失点で完投勝利。清原のスライダー、シンカーを自在に操り、健闘をつけたピッチングで優勝候補筆頭のJR九州を寄せ付けなかった。

強豪相手に
大金星★



↑6回表、一死3塁からライト前タイムリを放つ池田。欲しかった中押し点を、相手エースから奪った。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
JR東海	2	0	0	0	1	0	0	0	3	
JR九州	0	0	0	0	0	1	0	0	1	

投手 【JR東海】川野 【JR九州】岡岡一 清野

観戦

初回、四球で出塁したランナーを前田の先制二塁打とベテラン高山のヒットで2点を先取。6回には、相手エース清野からの池田のタイムリーで追加点をあげた。予選では先発川野が失点で完投し、今大会優勝候補の一角と目されたJR九州を下した。

↑初戦を突破し、喜びを分かち合う選手とスタンドの大応援団。

黒獅子旗奪取に向けて

黒山芳樹(あきよし)



この度の大阪における都市対抗野球本戦では、基べ1万人を超える皆さまの熱い声援をいただきベスト8に進出することができました。被災地仙台のチームに惜敗しましたが、本大会で3試合戦えたことは選手にとってかけがえのない財産になりました。今後この経験を活かし、黒獅子旗奪取期に向け精進を怠りませんので、変わらぬご支援よろしくお願い申し上げます。

原点回帰し、さらなる高みを目指す

小栗洋一郎(しゅういちろう)



5年ぶりの本大会出場でしたが、多くの方々のご支援とご声援のおかげで、75年ぶりのベスト8に入ることができました。惜しくもベスト4とはおぼろげなままですが、来年はこの壁を突破できるよう、もう一度原点に戻り、高いレベルの野球を目指し頑張りたいと思います。今後とも選手に違わずご声援をよろしくお願いいたします。

2回戦
10月28日
vs 東京ガス (東京都)



先発の右中間三塁打を打ちカッパのボースの日野原。



強い球を絞らせない強球で相手打線を崩した江口。再三のヒットにも動じることなく、迎えたリードで突き放した。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
JR東海	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
東京ガス	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

投手 【JR東海】秋葉 一 大福
【東京ガス】上松 一 高山 一 若庄

打撃

4回裏、主将日野原の三塁打と江口の連続タイムリーで点を先制。先発の秋葉は毎局、主将を背負うも他の投球で8回1失点のみに抑えた。その後、7回途中から自衛した大福が一打目のヒットを切り抜け、75%のベスト8進出を果たした。

7回裏、無死2塁の場面でマウンドに立つ2番手の大福は、落ち着いたピンチングで見事な火消し。その後、1安打無失点で逃げ切った。

準々決勝
10月30日
vs JR東日本東北 (仙台市)



3回裏、一死からヒットで出塁した伊藤は、橋田のライナーをヘッドライティングで先制した。



3回裏、一死3塁からライト前タイムリーを放つ野村。この2回2失敗し、ゲームの主導権を奪る。

感動をありがとう

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	R
JR東海	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
JR東日本東北	0	0	0	0	0	0	2	2	X	4

投手 【JR東海】川野 一 秋葉 一 黒岩
【JR東日本東北】森内 一 宮本

打撃

1回戦完全試合を遂げたJR東日本東北の森内投手から3回目に主将の伊藤打てを先制。試合を盛り立てるも、相手2番手投手を打ちせぬまま8回に逆転される。廣瀬及び宇野が4度打たれ、ベスト8進出を遂げた。



多くの声援が力になった

日野原宏和氏 (東京都立津田高等学校野球部監督)

今大会では、大変多くの方々からご声援をいただき誠にありがとうございました。大声援のスタンドと一体となり観えたこと、野球士として本当に幸せで、感謝の気持ちでいっぱいです。この感謝の気持ちも、最高の形で還元してできるよう、これからも日々努力を怠りませんので、今後ともよろしくお願ひいたします。

ご声援ありがとうございました



JR東海硬式野球クラブ



脳 梗 塞

名古屋セントラル病院
神経内科 医師 片岡智史



脳卒中とは、脳の血管が急につまったり破れたりして、脳の血液の循環に障害を起こし、様々な症状を起こす病気です。脳卒中はがん、心臓病とともに日本人の三大死因の一つで、寝たきりになる最大要因といわれています。団塊の世代が70歳になる2020年に看者数のピーク(約300万人)を迎えるといわれています。

今回は、脳卒中の中でも「血管がつまる病気=脳梗塞」をテーマに取り上げます。

脳梗塞の種類には？

ラクナ梗塞：細い血管がつまる脳血栓症。軽い症状で済むことが多い。

アテローム血栓性脳梗塞：太い血管がつまる脳血栓症。時間とともに症状が進行することもあり、非常に危険。

心原性脳血栓症：心臓の不整脈などが原因で起こる。予後が悪いので予防が大事。

脳梗塞のうち血管の内側の壁が動脈硬化によって厚くなり、血管がつまるタイプの総称が「脳血栓症」と呼ばれます。動脈硬化の原因としては、高血圧症、糖尿病、脂質異常症、喫煙などが挙げられます。

脳梗塞の兆候とは？

言葉がしゃべりにくい、体の半身がしびれる、うまく歩けないなどといった症状が、ある日突然やってきます。朝起きて気づくと…、何かしているときに兆候がみられます。

そんなとき、どうしたらいい？

脳梗塞の治療は時間との戦いです。血管がつまって時間がたつと、脳梗塞がどんどんと広がっていくからです。何かおかしいと感じたら、迷わず救急車を呼んで、最寄りの病院へ受診しましょう。

まず、診察のあとCTやMRIによる画像撮影が行われます。同時に心電図や採血も行い、様々な角度から診断されます。脳梗塞と診断されたら点滴を用いた治療を行います。なお2005年から、脳梗塞発症3時間以内に投与すれば効果が認められるtPA(血栓溶解剤)という薬の使用が認められるようになりました。

血栓溶解療法とは？

血管をつまらせた原因である血栓を溶かすtPAを静脈に投与し、つまった血管に血液が流れるようにします。ただし、tPAは血栓の溶解作用が非常に強いので、かえってひどい脳出血や脳浮腫を起こす危険性もあり、専門の医師の判断の下、使用することが求められています。

脳梗塞になりやすいタイプは？

年齢が高い、血圧や血糖値、コレステロール値が高い、たばこを吸っている、大量の飲酒をする、不整脈がある、肥満があるといった状態は脳梗塞を引き起こしやすいです。

脳梗塞にならないためにも…

健康的な生活を送るためにも、未病の段階、病気になる前兆を見つけることが重要です。日々、体重・血圧の管理を厳重に行い、食事に気をつけ、良い生活習慣を心がけていきましょう。

当院では早期の診断や治療ができる体制が整っています。

前述したような事態、「おや？大丈夫かな？」と思ったら、当院の神経内科、救急外来へいつでもお越しください。



信貴山ドライブの効用



蟹江支部
東昇

ここ30年来、6月下旬から7月上旬にかけて年一回の毘沙門天王・朝護孫子寺「守護神」に参詣することになっている。

昨年も7月7日(七夕の日)に自宅(愛知県あま市七宝町)から約150キロ離れた大阪府・奈良県界の生駒山系中腹にある同寺に片道2時間半かけての長距離ドライブを楽しむことにした。

自宅午前8時スタート。東名阪道蟹江ICから乗り、国道25号線～西名阪道法隆寺ICを出る。この間ハンドルを休めることトイ休憩一箇所のみ。連続ハンドル時間は、往復で5時間。走行距離約300キロ強だ。これが私の唯一つの老化防止心の癒やしと思っている。

5月頃から気分が浮き浮き本番に至るまで健康管理を怠らず日々前向きに生活するようにしているのだ。緑豊かな大自然の山中を高速走行する醍醐味。いつも自分を癒してくれる逸材だよ。今回も元気で目的をクリアできた。また、次も元気で参詣できるよう心身ともに健全性を追求して目的達成できるよう心がけることにしたい。

私の故郷は、伊賀市の鳥ヶ原なので、復路には必ず立ち寄ることになっている。信貴山から下りて国道25号線法隆寺前を通り、国道24号線奈良市内を抜け上狛から国道163号線経由一般道走行。鳥ヶ原で薯蕷、実家の兄を訪ね兄弟の絆を大切に元気であることを確かめ、思い出話に酔いしれひと時を過ごす。

この全プロセスを、いつも運転席左席で安全運行を願う「妻」の姿があって自分があることを充分認識できる最適チャンスだ。一昨年は、結婚50年-私は喜寿、妻は74才を迎え、こうして元気で二人お揃いでドライブできることに幸せを感じ、生かされている自分に感謝し、「常楽我浄」の心境を味わう。

また、「次もかあちゃんと一緒にくる」を誓い帰路につく。国道163号線から国道25号線伊賀一宮IC～東名阪道へ。途中御在所SAで小休憩、18時半過ぎ全行程を無事終わり、達成感に酔っている自分の存在に「ありがたさ」を認識する自分があること「また、来年も」と願うものだ。所詮遠距離ドライブが自分の健康のもとになっていることに感謝している。

地方本部長表彰の受賞に際して



恵那支部
西尾功

国鉄奉職35年間に、上司の方々「お客様あっての国鉄」と常に接客の心構え、そして人の道の教育等にご指導賜りました。

現在87歳の高齢の身となりましたが、健康に恵まれて、軽いスポーツのマレットゴルフ、ベタンク、グラウンドゴルフ等、地域の愛好家たちと元氣いっぱい、自分自身の健康保持のための努力を続けています。また老人クラブの会員としても社会奉仕活動に出掛けて、地域に貢献している事が認められ、平成23年6月の名古屋地方本部総会で、地方本部長から表彰の栄誉を受け、有り難く合掌しています。

私たちの地域鉄道である明知鉄道が、営業に大変苦労され、後輩諸氏が頑張ってるのを見て、私もOB会の一員として、この鉄道に何かご恩返しをしたいと思っていました。

平成20年明知鉄道に新駅ができて、駅名が公募さ

れるということで早速、「駅名に引かれて観光客にいっぱい来てもらいたい」という希望を込めて応募したところ、私が応募した「極楽駅」に決まりました。この駅名は全国に一つしかない駅名で、平成22年度には、全国から貸切りバスや明知鉄道を利用して、この地を訪れ「極楽行き」の乗車券が8,000枚も発売されました。

また、JR東海の「さわやかウォーキング」は中央線武並駅で下車し、往時の大名街道(現在は東海遊歩道)で日本三大山城の岩村城址や、城下町を歩くコースが組まれています。そして、明知鉄道を利用し恵那駅に戻るコースです。コースの途中では、参加者に歓迎看板等を自前で作って案内したり、史跡の説明ボランティアも行い、参加者から感謝されているのも私の余生です。

35年間に亘り、大変お世話になりました上司の方々やOB会恵那支部役員、会員の皆様にお礼申し上げるとともに、私の受賞の喜びといたします。

「門屋」の地



静岡支部
片平 雅之

安倍川の急流が平地に入り、緩やかな流れになったところに「門屋」という地名がある。ここは静岡の中心部から10kmほど北上したところで西に安倍川、東に賤機山が連なっているところがあるが、ここだけは山裾が置き盆地のようにになっている。

ここには安倍川に注ぐ小川が流れ、歴史を感じる家並が昔の風情を残している。この地に幕府は、江戸時代中期ごろまで「御間御番所」を置き、安倍奥で伐り出された木材や、梅ヶ島、井川の金山から掘り出されたものをあらためる「間所」のようなところを置いていた。「門屋」という地名もここから来ているものと思う。この安倍川に沿った街道を安倍街道といい江戸時代は栄えた街道であった。

明治維新のころ「門屋」の名主は白鳥惣左衛門といった。彼の所には幕末から明治にかけて活躍した勝海舟がよく見え要人と会った。この2人がどのようにして入魂になったかは知らないが、勝海舟は、この地に年

老いた母のため白鳥家の一隅を借り家を建てた。その家は現在同所の古刹宝寿院境内に移築し客殿として保存されている。

父の母(祖母)も「門屋」の生まれである。その生家は名主の屋敷とは道を隔てたところであり、今は農業に転じているが太平洋戦争まで、清酒「白鳥」を醸造していた。祖母は清水の柏尾村の祖父のところに嫁いできたが、祖父はミカン農家で評判の働き者であったと聞いた。父は9人兄弟の3男として生まれ、祖母に可愛がられて育った。父も祖母を慕っていて、一番祖母の血を継いだのではないかと思う。

その祖母も、私が2歳の時亡くなった。記憶は何も残っていないが、父が戦争で外地に赴く前に、祖父と両親と私が写った写真がある。そこに写る祖母は、他界する一年ほどの前の写真で、瘦せていたが優しくなお婆さんであった。

父は、国鉄職員として生涯を全うし、15年前他界した。父が言っていた祖母のことを忘れないように記すことにした。

古い一通の手紙



中村支部
岩塚 清一

昭和18年5月15日付で、名古屋車掌区長佐藤幸三様から、出征留守宅の親父宛てに往復葉書をいただきました(当時紙銭)。その内容は、留守家族に、いささかなりともご不便があってはならないと案じており、私どもも微力ながらご相談により出来る限りのお手伝いをさせていただきますので、ご用の節には何なりとご遠慮なく申し付け下さい、との心温かいお言葉を頂き返信も付けてありました。

さぞ、親父は心強く思ったと思います。戦時中のごとで、何かと物資も不足がちであり、家には未成年の子供が5人おりましたので、苦労していたと思います。こうしていろいろとご心配を下さるかと思うと有り難いやら感謝の気持ちで一杯です。ご返事も出して無いようで、そのままになっており、申し訳なく思っております。

この古い一通の葉書から、当時のことが思い出され甦ってきます。私が出征するに当たり、区長及び首席助

役(田中利信)さんにご挨拶に行きますと「君も行くのか」と言われ何とも言えない感じでした。

それから3年を経て復員した際、区長は白井成幸さんでした。やさしく「ご苦労さまでした」と言葉をいただき感謝しております。上司からお手紙や言葉を掛けていただいたことが、今になり本当に嬉しく、国鉄という家族の一員だなと感謝しております。

一通の葉書がどれだけの重みがあるのかも感じられ、普段の生活の中で、さまざまな情報、通知、連絡、安否確認、ラフleter等一枚の葉書で心が通じ合い、また昔の思い出を振り返えさせる、忘れられないものがあるという思いが懐かしく、思い出の深いものがあり、葉書は何時までも残ります。

軍事郵便もいただいた。また隣の伯父さんに満州からのお便りも頂いた。このような古い一通の葉書が人生の縮図であり、大きく言えば歴史に残る葉書であると思います。古い葉書をいただいた方々には、もう返事を書くことが出来ません。ただただ感謝の念に尽きるのみです。皆さまからいただいた葉書を大切に保存しております。



家族との時間を大切に

名古屋東支部 小田切 安孝

私には二人の子供がいて、今はそれぞれ独立して、実家の近くに住んでおり、小学6年生から1歳までの孫が4人います。家族全員集合する「お正月会」、夏休みの家族旅行、近くの農業センターに行って動物とふれあったり、公園でのゲームを楽しみに、孫と過ごす時間を大切にしています。これからも孫が健やかに成長する姿を見守っていききたいと思います。



初孫とのひととき

岐阜支部
伏見 良雄



平成22年3月25日、私に初孫が誕生しました。名前はまだ「黒木 悠太」です。生まれた時は、約2,410グラムで少し小さいようでした。その後、退院してから約2カ月は、私どもの家で夫婦と子どもと一緒に住んでいました。休日や夜中などは、孫の泣き声ひとつで「ハラハラドキドキ」の連続でした。最近では、家内と一緒に駅へ迎えに来て、列車の姿に「キャーキャーとかアアア」と声を出して喜んでいる顔を見ると、私の「DNA」がしっかり育っていると喜んでます。

「会報への寄稿・投稿」要領

表紙写真	会報「JOBとうかい」の表紙に掲載する写真を、広く会員から募集しています。応募写真は、発行の季節にあったもので、JR東海エリアを希望しています。写真は、カラーB5サイズ以上一枚、ポジフィルム、デジカメデータでも結構です。お送りいただいたものうち、ポジフィルム、デジカメデータ記録媒体は、後日返却します。	投稿ページ	会員及びご家族により親しんでもらおうと、「投稿ページ」の欄を設けました。家族感や友誼と一緒に、楽しいOB生活を送られている(旅行、遊び等)写真を紹介します。写真のタイトル及び80字以内のコメントを添えて投稿して下さい。
支部だより	OB活動の原点は、支部のそれぞれの活動にかかっています。この欄では、各支部で行われている総会をはじめ、特色ある活動状況を、広く周知し魅力ある支部、活力ある支部づくりを設立して下さるまで、是非投稿して下さい。テーマ、内容等は自由ですが、400～500字を目途にし、写真を添えて下さい。	文芸	会員から、「短歌、俳句及び川柳」を随時受け付けています。応募は、会報発行毎に、一名種別ごとに複製葉書一枚に、短歌は二首、俳句は二句、川柳は二句以内の限り、会報発行時の季節にあつたものとします。応募の際、冠部に「短歌」「俳句」「川柳」と朱書きして下さい。
読者のひろば	会員からの「随筆、情報、体験談等」を随時受け付けています。テーマ、内容等は自由です。原稿は800字以内で、必ず筆者の顔写真を一枚、また記事にちなんだ写真があれば添付して下さい。	掲載要領	寄稿又は投稿された作品は、順次掲載しますが、応募状況や紙面の都合、発行時の季節等を考慮するため、掲載が遅れる場合がありますのでご了承下さい。なお、誤字等は修正させていただきますが、寄稿又は投稿された原稿は返却いたしません。各寄稿・投稿に際しては、必ず応募年月日、所属支部、氏名及び住所、電話番号を明記して下さい。

【寄稿及び投稿先】〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-13-12 キヨスク名駅ビル内 東海鉄道OB会・会報編集係宛

インストラクター

剣を学ぶことによって 心を学ぶ



西濃支部
杉原 明男

現在は、大垣市剣道少年団の指導(週3日)を主として行い、少年団及び中学生とともに、新築された武道館を拠点に「師弟同行」の精神をモットーに一緒になって修煉し、真の社会人の育成を目指しています。決して剣道をやって「上手になりたい」「強くなりたい」だけが目的ではありません。

正座、正面に礼、先生に対して礼、お願いします、有難うございましたと、今日も道場に大きな声が響きます。礼に始まり礼に終わる剣道では、礼儀正しい子を育て、相手に対する尊敬・感謝・思いやりの心を育て真の人間形成を目指しています。



▲少年剣士を熱心に指導

21世紀は、心の時代と言われています。今後とも剣道を通じて身心を鍛錬して、礼儀正しく身心ともに逞しい健全な少年を育てるため一層鍛錬したいと思います

沿線歩記

東海道新幹線・東海道本線 みしま 三島駅

- 開業 / 昭和9年12月1日
(新幹線 昭和44年4月25日)
- 所在地 / 静岡県三島市一番町



左右非対称の大屋根が目目を惹く南口駅舎。屋根の緩やかな曲線は近隣の三嶋大社、右側に長く広がる片流れのデザインは富士山の裾野を想起させる木造の建物。

三島は東海道11番目の宿場町として、また大社の門前町として古くから栄えた。現在の駅舎が誕生したのは1934(昭和9)年。17年にわたる難工事を経て開通した丹那トンネル(熱海～函南間)の開業日と同じ12月1日。それ以前の東海道本線は御殿場線を経由していた(初代三島駅が現在の御殿場線・下土狩駅にあったのはこのため)が、世紀の大事業といわれた丹那トンネルの完成によって東海道本線の所要時間は約1時間短縮、伊豆の観光拠点として発展する契機となった。また昭和44年には東海道新幹線初の駅として新幹線駅も開業。ひと昔前までは考えられなかった首都圏への新幹線通勤も可能となった。

新幹線ホームの高架下にある北口と在来線ホーム側の南口とを結ぶ連絡通路「ゆうロード・三島」は、いわゆる

「動く歩道」と「エスカレーター」が連続するユニークな装置。日本で初めて設置された2段階エスカレーター・オートウォークだという。

南口駅前ロータリーから商店街を抜け、透明度の高い川のせせらぎを眺めながら東南へ歩けば約10分で三嶋大社に到着。途中、お洒落なショップや市立公園楽寿園、白滝公園、源兵衛川を眺めながら散策すれば気分もリフレッシュ。緑豊かな水の街を堪能できるだろう。

現在、三島駅南口は老朽化のため建替えによる耐震化に取り組んでいる。工事は11月から始まり平成25年秋には完成の予定。気になる新駅舎は、なじみ深い旧駅舎の面影を残しつつ、駅設備のレイアウト変更や多機能トイレの設置、商業エリアの充実など、さらに利便性が向上したものになるといふ。新しい街の顔の登場を心待ちにしたい。なお、開所した総合研修センターは北口(新幹線側)から徒歩約5分。

沿線歩記は、JR東海の社内誌「おれんじ」11月号から抜粋し再構成したものです。

文芸

【短歌】

坂道で 足を取られし 初雪も
陽差しを受けて いつしか消ゆる
読経の 声ひびかせて 来行の
僧の衣に 雪は降りきる

南都支部 伊藤博司

今日町へ 久方振りに 訪れた

駅のアントレ 立派になりし

巖寒の 福根の山を 選手らは

自信ある人 直走りゆく

沼津支部 山田寿男

木枯らしを そつと縫うよに 春の風

肌に残えて 「もう、すぐ、そこよ」

「鬼は外、福は内」よと 豆まけば

先に転がる ヒツの福豆

磐田支部 鈴木とよ子

大震災 孫息子遊きて 老一人

それでも生きてて テレビに叫ぶ

がんばつて むなく響く この言葉

あまりの惨状 何と言はむや

南都支部 松浦芳夫

小石持ちちて 猫に投げれば ぶりかえり

我に二瞥 スタコラサツサ

あつまれば 氏名も呼んで もらえない

ホツサで通す 偉き人達

中津川支部 細江 勲

【俳句】

大空の 余白めざして 冬木の芽
仰ぎみる 空の青さや 花辛夷

浜松東支部 大倉照二

己が齢 自問自答し 春迎ふ
お互いの 齢言、当て、初笑い

名古屋運輸車両支部 川部 明

初天神 撫て牛の髭 二度三度

雛祭り 諸国諸時代 一堂に

東海東京支部 藤田 敏

萩の花 ふりかへり見了 雫の月

笨なびき 風の夕暮れ 燕たつ

名古屋東支部 小田切安孝

図書館で会い 病院で 会釈する
便利な世 つい横着をして 老いる

大府支部 藤井芳雄

長い列 子供を使い ならぶ親

この不況 合せ鏡で 妻と生き

四日市支部 小川 勇

人生は 内野安打の 積み重ね
足元を 固めて風の 横を逃す

岐阜工務局支部 弓術英二

震災が 教えてくれる 幸福感

残したい、残したくない、遺言状

美濃大田支部 竹内幸一

【川柳】

会員の皆さまあけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしく申し上げます。

昨年は、東日本大震災で地震、津波、原発事故、また台風12号が和歌山県、奈良県を襲い大きな災害をもたらしました。今年は、明るく楽しい話題が溢れる年にしたいものです。

編集後記

1. 本部から

秋の叙勲の伝達式が、11月8日に東京で行われ、東海鉄道OB会からは、鉄道業務功労と地方自治功労で6名の方が栄誉に浴されました。

10月21日、日本鉄道OB会連合会の全国大会が開催され、永年OB会に貢献された方に特別功労章、地域や社会に奉仕されたインストラクターの方に表彰状等が授与されました。

2. 地本・支部より

半田支部では初めて旅行会を、東濃支部では支部設立40周年を記念した旅行会が開催されました。また、東海東京、静岡、東海大版地本でも旅行会、レクリエーションが開かれ支部の活発な活動が目立つようになりました。

各支部でも、ぜひ会員の皆さんと話し合っ、楽しいOB会、健康で元氣なOB会を独自に作り上げていきましょう。

3. インストラクター

連合会から表彰を受けられた3名は、それぞれ国鉄・JR東海のOBとして、地域で永年に亘りそれぞれの分野で地道に奉仕活動を続けられています。今後、これらの活動を通して「地域との共生」目指し、鉄道OB会が地域とJRの架け橋となる役割を担ってきたいものです。

(南川)



二〇二二年
一月七日(土)～二月二六日(日)
土・日・祝開催

全三十三コース

新春 ウォーク

気軽に参加できる
さわやかウォーキング



参加費無料
予約不要
駅がスタート!



初詣
コース抽選でグッズプレゼント



※実施内容は変更となります。

「さわやかウォーキング」の情報はホームページでもご覧になれます。 <http://jr-central.co.jp>

さわやかウォーキング「新春ウォーク」の詳細については、
JR東海の駅にある専用パンフレット又は、ホームページをご覧ください。

ケータイでもカンタンに
アクセスできます!

